

PSLS/ISLSコース[意識障害の評価]で用いる資料の20090401版です。

---

## 資料一覧

---

スタッフ各自で使用するものと、コース主催者が準備し子ブースごとに使用するものがあります。

[isls\_a\_1\_list\_090401.pdf] シナリオ一覧表

[isls\_a\_2\_scenario\_090401.pdf] シナリオ集(ファシリテーター向け)

ブースに参加するスタッフ全員が各自で準備することを想定しています。  
クリアファイル(6ポケット以上)に入れるとスツキリ。

[isls\_a\_3\_patient\_090401.pdf] シナリオ集(模擬患者向け)

コース主催者が子ブース数分を準備することを想定しています。  
ラミネータやカードケースを利用し繰り返し使用できるような工夫をしたうえで、  
ばらして模擬患者役に渡せるように、穴を開けカードリングなどでまとめるといいと思います。

[isls\_a\_4\_sohte\_i\_090401.pdf] 想定&バイタル提示シート

コース主催者が子ブース数分を準備することを想定しています。  
クリアファイル(11ポケット以上)に、1シナリオ見開きで入れると使いやすいです。

すべての資料はカラーでのプリントアウトを推奨します。  
モノクロプリントの場合、印字品質を「きれい」にするなど繊細にプリントできる設定を。

---

## 従来版からの改訂のポイント

---

- A-1~7 各スケールを使用するための最低限のルールを含むシナリオ、  
A-8以降 徐々に発展的内容を含むシナリオとし、  
A-7まで終了していれば受講者に一定の満足が得られるように配慮した。
- 経験の少ないファシリテーター向けに、ポイントの解説例を入れた。
- 受講者に模擬患者を経験してもらうことも想定して、患者所見のみをまとめたツールも準備。
- シナリオの入れ替え、順番変更  
1シナリオにつき1~2つのポイントを扱うようにし、  
続くシナリオでもポイントの復習ができるように配置した(順番は一例、自由に入替え可能です)
- PSLSコースガイドブック掲載シナリオの採用
- デザインの改善

---

## あとがき

---

転載される場合、ファイル名を変更しないでください。  
本シナリオ集作成にあたり助言をいただいた各先生に御礼申し上げます。